

事件や事故から子どもを守ろう

～危険への対応をしっかりと確認しましょう～

毎年この時期は初心運転者や新社会人が増えることや、新入学児童・生徒が不慣れな道路を歩くことから、事故が増加する傾向にあります。

また、変質者の出没情報が多く寄せられるようになるのもこの頃からです。

危険回避・防止のために、もしもに備えた対応をしっかりと子どもに教えましょう。



子どもへの安全指導のポイント

- 1 通学路や頻繁に利用する道路を、子どもと一緒に子ども目線で確認しておきましょう。
— 特 に —
 - ・ 交通量の多い道路や信号機のない交差点を確認しましょう。
 - ・ 子ども110番の家等、駆け込み避難場所を覚えておきましょう。
 - ・ 大人の目の届きにくい場所や危険な箇所はないか確認しましょう。
- 2 もしもの時は防犯ブザーを鳴らす、大声で叫ぶ練習をしましょう。
- 3 子どもが外出するときは、「どこで」「だれと」「何をする」「何時に帰るのか」確認を習慣化しましょう。
- 4 子どもの下校時は、友達と一緒に帰るなど複数で行動させましょう。



本年度も北上市少年センターへのご協力をお願いします

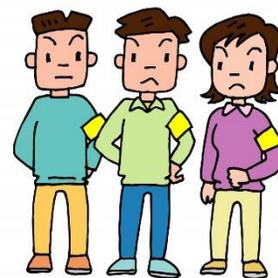
令和5年度の補導活動状況

(令和5年4月～令和6年3月まで)

巡回補導回数

補導員による「愛の一声」人数

| 回数 | 人員 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | その他 | 合計 |
|-----|-----|------|-----|------|-----|------|
| 512 | 871 | 1893 | 729 | 2792 | 187 | 5601 |



少年センターの主な活動

- 1 街頭補導活動
- 2 少年相談の受理
- 3 愛の一声運動
- 4 非行防止啓発運動
- 5 有害環境の浄化活動
- 6 インターネット, SNS等に起因する犯罪被害防止広報活動

北上市少年センター悩み相談室

当センターでは、少年少女の悩み相談(本人、家族等)を行っています。悩むより相談してみませんか。

電話 **0197(72)8302**

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号
おでんせプラザぐろーぶ3階
北上市少年センター



スマホやパソコン利用のルールづくりを徹底しましょう

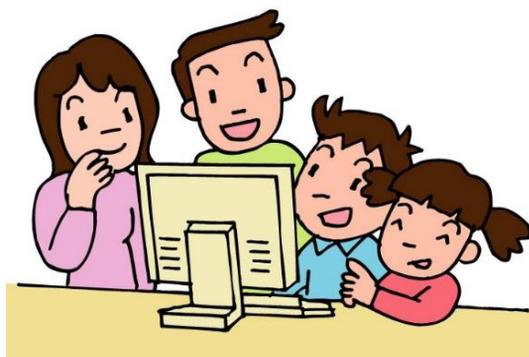
新入学を機にスマホやパソコンを初めて手にする人たちも多いと思います。

スマートフォンやパソコンは、安全に正しく使うことができればとても役立つ便利なものです。しかし、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになったり、誹謗中傷やいじめの温床になってまったりするなど、残念な事実もあります。

また、子どもたちが被害を受けるだけではなく、加害者になってしまうケースも生じています。

これからのデジタル社会を生きていく子どもたちを、被害者・加害者にしないためにも、スマートフォンやパソコンを始めとするデジタル機器、SNSなどのコミュニケーションツールを使用するにあたり

初めが肝心



- 1 「賢く活用する知識・知恵」
 - 2 「ルールを守って使える健全な心」
 - 3 「安全に利用するための危機管理意識」
- を育むことが、とても大切です。

非行防止は家庭から

家庭は子どもが初めて出会う社会であり安らぎの場、そして、人としての生き方の基本を培う大切な場です。

子どもたちは、家庭生活を通して親や大人に囲まれ、生活習慣や自立心など自然に身につけ、学びながら成長します。

青少年の健やかな成長のために、家庭の果たす役割を認識し、家庭の大切さを呼びかけ、家族親子のふれあいを多くして、子どもの成長を家族みんなで楽しみましょう。



非行防止 8ヶ条

- 子どもを放任しない
- 子どもを甘やかさない
- 子どもにやる気と希望を持たせる
- 二つ叱ったら三つほめる
- 家庭は最も身近な社会
- 笑顔のある家庭づくり
- 親子の対話を忘れない

補導日誌

2月2日

いつもより早い時間に巡回したため、どこの公園でも子供たちの姿はありませんでした。

hokkoで地域の人たちの会合中にお邪魔して話を伺うと、子供たちの行動には気を付けてくれているそうでした。

hokkoを出たところで小学生児童に会えるようになり、気を付けて帰るように声を掛けたら、元気に返事を返してくれました。

2月5日

下校中の小学生、高校生に挨拶するとすっかり返してくれた。

橋本児童公園では高校生がキャッチボールしていて、遊具で親子3人が遊んでいたの声をかけた。

さくら野4階ではランドセルを背負った小学生と高校生が10数人いて挨拶してくれた。

ゲームコーナースタッフは特に問題ないです」と話してくれた。

3月25日

さくら野フードコートは私服の学生で満席でした。

hokkoの学習スペースも満席で小学生から高校生までいた。

西小家庭で高校生4人がサッカーをしていた。

詩歌文学館や図書館側でサッカーをしている小学児童15人に、暗くなる前に帰るように声をかけた。